

## ■ 発熱

熱感を自覚するもののうち、実際に（体温測定による）体温上昇を伴うのが発熱である。

### 問診ポイント

- ✓ 発汗による症状の改善
- ✓ 発汗の時期
- ✓ 発熱の状況

### 1. 発汗で症状は緩解しますか？

する

▶表証。

しない

▶裏証 [裏証の発熱は実熱・陰虚・実邪の化熱が多い]。

### 2. 発汗で緩解なら—発汗で改善したのはいつですか？

発症後間もない

▶表証。

発症後から繰り返す

▶邪気が裏に入っている。

### 3. どのような発熱ですか？

#### 悪風を伴う

▶風熱感受・風寒感受（衛気虚あり）など。

#### 悪寒に続く発熱で無汗

▶風寒感受（衛気虚なし）。

#### 悪寒・発熱のあとに、灼痛・拍動痛・咽紅・目赤・鼻水が黄色などを伴う

▶風寒化熱など。

#### 発熱のみで悪寒・悪風がない

▶裏熱・実熱（八綱弁証）・気分熱証（衛気営血弁証）・痰熱壅肺などの臟腑実熱（臟腑弁証）。（注：悪風と悪寒の区別は p.94 を参照）

#### 午後発熱し、夜半すぎに落ち着く

▶陰虚～陰虚火旺など [体温上昇は軽度である]。

#### 終日発熱があり、午後少し増悪し、夜中発汗で少し治まる（湿温潮熱）

▶湿熱の邪によるものが多い [口渇はない]。

#### 終日発熱し、午後～夕方のみ高熱（日晡潮熱）

▶陽明病（六経弁証の証名） [強い口渇がある]。

#### 寒熱往来

▶少陽病（六経弁証の証名） [邪気は半表半裏にある]。